

# 峠の向こうは春

## 人間らしさと受験勉強

2学期末テストに向けて猛勉強中だと思います。

そしてその一方で、進路通信にも書きましたが、「もっともしんどい11月」の今真っ只中です。担任の先生との二者懇談の中で、「今の目標のまま頑張ろう」「併願校をよく考えよう」「第一希望にしている高校については可能性が厳しい。進路変更が必要になる。」など、人によって様々な指導を受けたことと思います。特に、進路変更を考えざるをえなかった人については、本当にしんどいことだと思います。しかし、現在の自分の力、つまり現実と自分の希望のギャップをしっかりと受け止めて、再考することも必要です。

繰り返しになりますが、受験産業で使用される「偏差値」なるものに振りまわされたり、世間の評価だけで判断したり、一部の学習塾の評価だけで判断することは、きわめて危険です。そういう判断だけで、合格し入学した後、「こんなはずじゃなかった」「こんなに勉強するなんて思ってもみなかった」「学習についていけない」「こんなに厳しい学校だったのか」などと後悔する例をたくさん見えています。あくまでも、「希望する学校」＝「合格の可能性が高い学校」「そこで自分が頑張れる学校」「自分を伸ばしてくれそうな学校」「一度しかない高校生活を満足して送れそうな学校」であるということをもう一度押さえてください。もう15歳のみなさんですので、まさか「制服がかわいいから」などといった理由で高校選びをしている人はいないと思いますが、そういう人ももう一度、「自分が頑張れる学校」なのかどうかを押さえてください。

## 受験勉強をすればするほど人間らしくなれる

さて、みなさんはこれまでの人生を通して、最もしんどい経験をする(はずだ)と思います。しかし、その経験がただただしんどいだけで終わるケースとやって良かったと思えるケースがあります。それは、今後のクラスの様子にも大きく左右されます。人と人とのつながりがなかったり、自分中心の考え方がクラスの中に蔓延すると、そのクラスは乾ききった、サバサバしたクラスになってしまいます。逆に、クラスの仲間のことを心配したり、教え合ったりできるクラスは、潤いのある、そこにいてホッとできるクラスになっていくことでしょう。どちらが人間らしいか、少し考えるだけで明らかです。

これは、受験勉強の時期という特殊なしんどい時期だからこそ実現できることだと思います。テレビドラマでも、ピンチに立ったときに、みんなで団結して乗り越えようというシーンは、観る者に感動を与えます。そして、そのシーンから学ぶことは、「人間らしさ」だと再確認することができます。しんどいときこそ、みんなで団結する、これ以上の人間らしさはありません。みなさんは、テレビドラマという架空の設定ではなく、現実の受験という困難の中で団結するのです。行事などの短期間での経験はあったと思いますが、これほど長丁場の経験はこれまでなかったと思います。つまり、「受験勉強をクラスの仲間と一緒にやる」ということは、「人間らしさ」を育むことにもなるのです。逆に、「人間らしくなく」「自分本位のまま」受

験に向かうということが、「人間らしさ」を育むチャンスを失うことにもつながるということ。を今からしっかり頭に刻み込んでほしいのです。「人間らしく、クラスの仲間と受験を乗り越える」経験を15歳の時期にするかどうか、それは、その深さによっては高校時代はもちろん、大人になってからもみなさんの人間形成にとって大切な力にきっとなると思います。

## 期末テスト 悔いを残さず猛勉強！

### 学校説明会・入試説明会もあとわずか！

みなさんの多くは、3年生になってから意識的に学習に向き合うようになったと思います。そして、入試も近づいてきました。これまでも繰り返し強調してきたところですが、今回の期末テストに向けて、準備は充分していますか？絶対悔いの残らないように全力で期末テストに挑んでください。同時に、各教科から出される課題等も、すべて出し切りしましょう。音楽・美術・技家・保体などの教科の実技的な課題もしっかりやりきりましょう。今回の期末テスト、諸課題の提出などを受けて、2学期の評定並びに内申評定を決定していきます。もちろん、その結果が公立選抜・私立入試に大きな影響をもたらすのは言うまでもありません。誠実にしかも着実に最後まで努力を怠らずやりきってしまいましょう。とにかく、この時期に、やれることはすべてやりきってしまうことです。目の前のこの期末テストに全力を尽さないと、大きな後悔をしてしまいます。みなさんの奮闘を期待しています。

さて、一方でいよいよ受検校を正式に決定する時期になりました。公立高校が第一希望だが、併願校がまだ決まらないなどあるかと思います。みなさんの中には、「学校説明会にほとんど行っていない」とか「とりあえず自宅から近い学校だけ行ってみた」という人が一部います。中学校卒業後の重要な進路です。お家の方が、高等学校に進学されるものではありません。みなさん自身の進路です。「未来は自分の手で切り開く」というのは、随分前から使われている言い方ですが、それは今も変わりありません。大人は、援助はしますが、自分の頭を使って、まわりの人たちと智恵を出し合いながら、自分の足で生きていくという決意を少しでも固めてください。さて、高校側は、公立高校・私立高校とも、最後の学校説明会や具体的な入試説明会・個別相談会が行われます。受検校決定のラストチャンスでもあります。本号でも一部紹介していますが、詳しくは、以前に配布した公立高校・私立高校のガイドや各高校のHPで調べてください。

## 第21回京都府私立中学・高校入試相談会

◎日時：12月4日(日)

10:00～16:00

場所：リーガロイヤルホテル京都2階

アクセス：

JR「京都駅」中央口より西へ約徒歩約7分

エントリーは  
11/16～12/4 14:0